校長室通信

南小国町立南小国中学校

令和元年 11 月 8 日(金)No25

文責　狭間卓史



切り拓く未来

　１０月２７日（日）に開催しました「南中文化の日」には、多くの方々においでいただきましたこと心より感謝申し上げます。

「Unlimited　Potential　～切り拓く未来、刻め奇跡の軌跡～」という本年度テーマには、令和という新しい時代を切り拓いていく担い手としての生徒らの気概が込められていました。・・・どの学年も限られた時間の中で生徒と学年部職員が精一杯の準備で臨んでくれましたが、私としてはその発表内容はもちろんのこと、発表の際の本校生徒の姿とその背後の職員の姿も見ていただきたいことでした。いかがだったでしょうか。

　実行委員会がその思いを込めた渾身の「オープニング映像」から始まったこの日は、各学年代表による「意見発表」や、郡市英語暗唱大会に参加した本校代表生徒による発表、その他にも学年劇や吹奏楽部演奏、各学年合唱。・・・ステージ発表以外でも全生徒による書写作品や写生大会作品、二年生修学旅行新聞、各学級旗や保健委員会・図書委員会展示など､どれもじっくり鑑賞していただくには時間が足りなかったのではと思っています。今年度前半の学びの一端をご紹介する機会ではありましたが、本校生徒と職員が積み上げてきたこと、お見せしたかったことはまだまだありました。それらはまたあらためて何らかの形でご紹介していかねばと思っています。令和元年度の後半戦も頑張ります。



【心を込めて】



【見ていただきたいこと】



【伝えたいこと】



【つながり合うために】



【平和は自ら築く】



【支え合う心】



【誰もが大切な一人】



【可能性は無限大】

越えていく

　１０月２９日（火）、郡市音楽会に全校生徒で参加しました。午前中は各校吹奏楽部による発表、午後は阿蘇郡市内全中学校による合唱でした。

　本校吹奏楽部演奏や三年生合唱、そして全校生徒による合唱。どれも素晴らしい発表でした。もちろん他校の発表も素晴らしく学ぶことは多々あり、そういう他校の発表にもしっかり学ぼうとする本校生徒の姿に嬉しさを感じる時間となりました。

　来年は現二年生が柱となり、再来年は現一年生にその役割を任せます。現三年生が学校代表として前面に出る機会は今回が最後でしたが、現三年生が切り拓いてきた道のその先に、二年生と一年生がさらに歩みを進めてくれることを心から願っています。



【響く音色】



【全員合唱】